別紙-仕様書 -3

京都ライトハウス「新船岡寮(仮称)」に係る音響設備について

（１）特記事項

１）優先順位

　・本設備の実施に当っての指示等の優先順位は以下による。

1. 法人の担当職員
2. 別途工事の実施に際して行われる監督職員の指示事項
3. 本調達に対して行われる別途工事の請負者の要望事項のうち、上記で採択のあった指示事項
4. 本仕様書を含む実施に当っての関係図書
5. 実施に当って関連する日本建築家協会等の定める仕様書の該当項目

２）提出図書等

　・完成図

・その他必要とされる取扱い説明等の図書

３）定例打合せ会議

　・京都ライトハウス新船岡寮（仮称）整備工事で実施する定例の工程会議に、上記、優先順位による指示のもと、必要に応じ出席して調整を行うものとする。

４）他工事との取り合い等

　・別途実施している、京都ライトハウス新船岡寮（仮称）整備工事　ただし電気設備工事（以下「別途工事」という。）と調整、整合をして行うこと。

　　　・別途工事の設計図書に記載の他、本設備の仕様は以下の各項目による。

・別途工事の設計図書は、必要な範囲内で認められるものを交付する場合がある。

５）契約の履行保証

　・本業務について、履行保証を付すこと。

（２）特記事項

・別途工事で設置する、建物内の放送設備機器と接続する、AV機材を収容するワゴンを、本工事として設備する。

・AVワゴンの配置場所及び台数は以下のとおり

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設名 | 配置台数 | 備考 |
| ディ･サービス | 1台 | 原則として可搬利用とする |
| 盲養護老人ホーム | 1台 | 原則として可搬利用とし、5階を常設備場所とする |
| 地域交流室 | 1台 | 盲養護老人ホーム（静養室兼霊安室）と兼用利用 |

・別途工事で設置する、建物内の放送設備は以下のとおり

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設名 | 室名 | 設備内容 |
| 【1階の機器】 | | |
| ディ･サービス | ディ･ルーム１ | ・AVワゴン接続箱（鋼板製･壁埋め込み。使用コネクターXLR4-31F77×1、BNC×2、ACコンセント×1）、メインスピーカー、ワイヤレスアンテナ、有線マイクロフォン、ワイヤレスマイクロフォン他付属機器一式  ・AVワゴン接続箱を経由して接続（以下、同じ） |
| ディ･ルーム２ |
| 地域交流室 |  | ・同上 |
| 盲養護老人ホーム | 静養室兼霊安室 | ・同上 |
| 【4階の機器】 | | |
| 盲養護老人ホーム | 多目的室 | ・同上 |
| 【5階の機器】 | | |
| 盲養護老人ホーム | 多目的室 | ・同上 |

（３）AV設備仕様

　　・以下の各項目は基本的な構成等を示し、詳細は実施段階で協議のうえ決定する。

（参考）

１）AVワゴンの仕様

　・函体の仕様

　　　＊木製、天板及び両側面は内外とも表面メラミン化粧板仕上げとし、裏板は内面のみ表面メラミン化粧板仕上げ。

　　　＊形状寸法　W570ｍｍ×D600ｍｍ×H980ｍｍ程度。移動及び固定用のブレーキ付きキャスター4個付きとし、両開きのガラス戸付きとする。施錠は上部とし、キーは3本付き。）

　　　＊19ich仕様のラックとし、19段構成とする

　　　＊重量　30Kg程度

　　　＊19ich仕様のラック19段構成のうち、以下の基本機材は上方に集約して設置し、配置は別図を基本として、残余ラックは、別装備品の空間とする。

２）収容機材（基本機材及び性能）

　・パワーアンプ

　　　＊電源　AC100V50/60Hｚ

＊出力30W程度

＊周波性特性50Hｚ～20KHｚ程度

・入力パネル（コントロールアンプ）

　＊チャンネル　マイク×3、ライン×2、ページング、チャイム　程度を実装

　　　＊出力選択　スピーカー（5局＋一斉）、ライン、録音ライン　程度を実装

　　　＊その他　音声ミュート2回路　程度を実装

　・ワイヤレスユニット

　　　＊電源回路　DC24V

　　　＊消費電力　200ｍA

　・電源制御ユニット

　　　＊電源　AC100V50/60Hｚ

　　　＊電源コンセント　11回路（連動×9、非連動×2）

　　　＊端子接続　外部電源制御入力端子×1回路、非常用放送設備端子×1回路、増設用制御出力端子×1接点

　・収納ラック･引出し　EIA-19B程度

・画像設備　CD/CFデッキ

　　　＊メディア選択　CFカード、CD-R、CD-RW

　　　＊MP3、WAV、CD-DA

　　　＊出力ライン　バランス、アンバランス出力×各2

　　　＊別途準備するTV設備との接続が可能なこと

（４）システム構成（模式図）

　　　　　　　　各室

　　　　　　　　　　　　　　【AVワゴン】

　　　　　　　　　　　　 入力パネル　　　　パワーアンプ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　AV

　　　　　　　　　　　　マイク

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　AVワゴン接続箱

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　建物と接続

　　　　　　　　　　　ワイヤレス

　　　　　　　　　　　チューナー

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　スピーカー

マイク

　　　　　　　　　　　CD/CFデッキ

　　　　　　　　　　　　　建物

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　P/S　　　　　　　　　　　　　コンセント

　　　注）別途準備するTV設備との接続が可能なこと

（５）その他

　　・保証については、民間（旧四会）連合協定工事請負契約約款に定める瑕疵担保事項に順じて扱うものとし、標準契約書第27条（瑕疵の担保）第3項に定める建築設備の機器に準じ、引渡しの日から1年間の担保保証に準じるものとする。

　　・ただし、補修用機材の確保については、概ね10年間程度のサービスに応えられる機器選定を基準とすること。

　　・収容機材の機器選定では、別途工事で設置する機材との接続が前提となるため、事前の調整を充分に行い、できるだけ整合した機器選定とすること。

以上